

2022年度事務長部会事業計画（案）

事業班名	各幹事からのご意見	2021年度計画（参考）
<p>情報収集 提供班</p>	<p>【情報収集・提供】 （武田幹事、田村幹事、坂本幹事、神保幹事同意見） ①2022年度診療報酬改定における疑義解釈等、情報提供及び改定の影響など</p> <p>（大嶋幹事） 追加 ⑨自院の独自事業に関する報告など ア）病院機能評価の受審を予定（5月） イ）新外来診療棟の整備計画の策定（10月）</p> <p>（丘幹事） 追加 ○大規模災害における医療体制保持に向けた取り組み ○その他・意見交換 各地区の事務長部会がどのように運営されているのか</p>	<p>【情報収集・提供】</p> <p>①2022年度診療報酬改定に向けた情報の収集および提供 ②県下地域医療構想に係る情報の収集と提供 ③関東信越厚生局神奈川事務所適時調査内容の共有および、医療の適正化に資する情報提供 ④働き方改革に係る情報収集と提供 ⑤病院経営・運営に資する広範囲な関係情報の提供 各地域からの情報収集・報告や他県事務長部会との交流・情報交換 ⑥大規模災害時における医療体制保持に向けた各地域・病院の活動に関する情報収集と提供 ⑦新型コロナウイルス感染症に係る情報収集と関係情報の提供 ⑧AI や ICT の活用に関する情報収集と提供 科学的介護情報システム LIFE に関する情報収集と提供 ⑨その他（時事トピックス・地域情報等・SNS活用の検討） 前年度と同様に病院経営に資する広範囲な関係情報を提供していく</p>
<p>研究・調査 研修班</p>	<p>【研究・調査】 （横山副代表幹事） ①感染対策向上加算 ②eTAX ③マイナンバー</p> <p>（渡辺幹事） 病院事務職の中途採用について、当院では、事務職員の高齢化が進み毎年、定年退職者がおります。 次世代を担う職員が少ないので職員の募集をかけても応募もあまりありません。特に男性職員や経験者の応募は、ほとんど無く悩んでいます。 採用手法や中途採用者の給与、福利厚生等の情報を知りたいと思います。</p> <p>（中村幹事） ①診療報酬改定による医業収入への影響 (1) 診療行為別増減及び対応 (2) 一般、地域包括ケア、回復期、療養病棟の基本料部分の収入の増減及び対応 ②感染対策向上加算の取得状況 (1) 加算「1」～「3」の取得状況 (2) 施設基準の取得に向けての取組状況</p> <p>（丘幹事） ①2022年診療報酬改定の影響 ②処遇改善補助金の対応 ③コロナ禍での経営状況</p>	<p>【研究・調査】 会員病院の事務方に役に立つ情報収集と提供を目的とし、回収率が上がる方法を模索しながら調査を行う。</p> <p>上半期 ①コロナ関連の調査（補助金など） ②医療従事者と入院患者へのワクチン接種状況</p> <p>下半期 ①コロナ影響調査 第二弾</p>

	<p>【研修】 (横山副代表幹事) ①診療報酬点数改定後の疑義解釈 ②インボイス制度 ③宿日直勤務許可申請</p> <p>(中村幹事) ①多職種連携への効果的な取組について 講師：東京情報大学 市川香織 教授 ②「コロナ」以降の地域包括ケアの枠組みの中での地域病院生存戦略について 講師：産業医科大学 松田晋哉 教授 ③診療データ活用による診療機能分析 講師：産業医科大学 松田晋哉 教授</p> <p>(丘幹事) ①医療機関が取り組むべき情報セキュリティ対策 ②事務部門の人材育成 ③薬価・償還価格の価格交渉 ④業務委託、保守費用の価格交渉 ⑤改定後の病院経営のポイント</p>	<p>【研修】 上半期 ①コロナ関連</p> <p>下半期 ①診療報酬改定</p>
--	--	---